

環日本海交流

平成7年10月21日(土)～11月24日(金)

冷戦の終結を機に、ロシア極東、中国北東部、朝鮮半島などを含む「環日本海」という言葉が盛んに使われるようになりました。「裏日本」という言葉もあるように、かつて日本海側はさほど脚光を浴びてきたという訳ではありません。しかし近年では、北海道や新潟などの日本海沿岸都市を中心に積極的な交流が進められています。

当館も、平成2年以来ロシア国立図書館とセミナーなどを通じて交流を深めてきました。今年も、来る11月15日から約2週間にわたりシンポジウムと展示会を開催します。そちらの展示会もあわせてご覧いただければと思います。

 展示資料一覧 

<>内は当館請求記号

環日本海経済圏という視点

1. 日本海一対岸をなお隔てるものは何か
北陸国際問題学会編 <A99-Z-E177>
富山 桂書房 1993 173p.
(桂ブックレット No.6)
2. 入門 環日本海経済圏とロシア極東開発
小川和男・菱木勤治著 <DD71-E1>
東京 日本貿易振興会 1994 184p.
3. 環日本海地域の経済と社会
蛭名保彦著 <DC144-E52>
東京 明石書店 1995 306p.

4. 北海道とシベリア・極東地域との経済交流に関する調査報告書
札幌 北方圏調査会 1973 272p. <DE271-6>
5. ソ連極東地域の経済開発の見通しと環日本海経済圏の可能性
東京 日本貿易振興会 1991 46p. <DC511-E4>
平成2年度特別経済調査レポート。
6. ソ連極東地域から見た環日本海経済圏構想
[東京] 日本貿易振興会海外経済情報センター 1991 55p. <DE6-E133>
7. 環日本海産業連携の可能性に関する調査
[東京] 北海道東北開発公庫 1993 147p. <DC144-E28>
8. 環日本海経済圏構想に関する報告
大阪 大阪商工会議所環日本海経済圏構想研究会 1994 70p. <DC144-E48>
9. 環日本海交流事典 1993
新潟 日本海圏経済研究会 1993 451p. <DC144-E32>
当館では1995/1996年版も所蔵している(アジア資料室所管)。

公共機関の取り組み等

10. 環日本海時代と地域の活性化
経済企画庁総合計画局編 <DC144-E17>
東京 大蔵省印刷局 1992 124p.
11. 島根県の環日本海交流
内藤正中編 <UA81-E162>
松江 松江今井書店 1993 205p.
12. 新・新潟 アジアの鍵＝〈新潟〉大特集
東京 日本地域社会研究所 1994 148p. <GC85-E32>
13. 地域の国際化と知的インフラ—環日本海協力の実践に向けて—
環日本海交流国際セミナー編 <UA81-E123>
[松江] 1993

1992年11月に島根県松江市で開催された「環日本海交流国際セミナー」(主催：島根県, 笹川平和財団, (財)島根県国際交流センター)のレポート。

14. 環日本海経済交流に関する調査・研究
[富山] 富山大学日本海経済研究所 1993 191p. <DC144-E25>
15. 自治体外交の挑戦
羽貝正美, 大津浩編
東京 有信堂高文社 1994 250p. <A391-E54>
(環日本海叢書 2)
16. えーじえっくれぽーと
金沢 北陸環日本海経済交流促進協議会 1993年4月創刊 <Z3-3296>
現在, 当館では第1巻～第7巻を所蔵。
17. 環日本海貿易ジャーナル
富山 環日本海貿易交流センター推進事務局ほか 1993年冬創刊 <Z3-B140>
現在, 当館では第1号～第7号を所蔵。
18. 環日本海経済交流に関する文献目録
富山 富山大学日本海経済研究所 1992年3月創刊 <Z21-2409>
環日本海地域に関する論文・図書を収録。年1回刊行されている。
現在, 当館では第1号～第4号を所蔵。

「ロシア国立図書館所蔵地図展-18・19世紀-」

開催のお知らせ

- 平成7年11月15日～30日(19, 23, 25, 26日を除く)
- 国立国会図書館 新館展示室
(いったん退館してから入室していただくことになります)
- 入場無料 午前10時～午後5時
- ロシア国立図書館が所蔵している古地図等45点, 当館所蔵の日本の地図20点を展示する予定です

国立国会図書館 03-3581-2331(代)

ホームページアドレス <http://www.ndl.go.jp>

■国立国会図書館■□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□■03(3581)2331■